



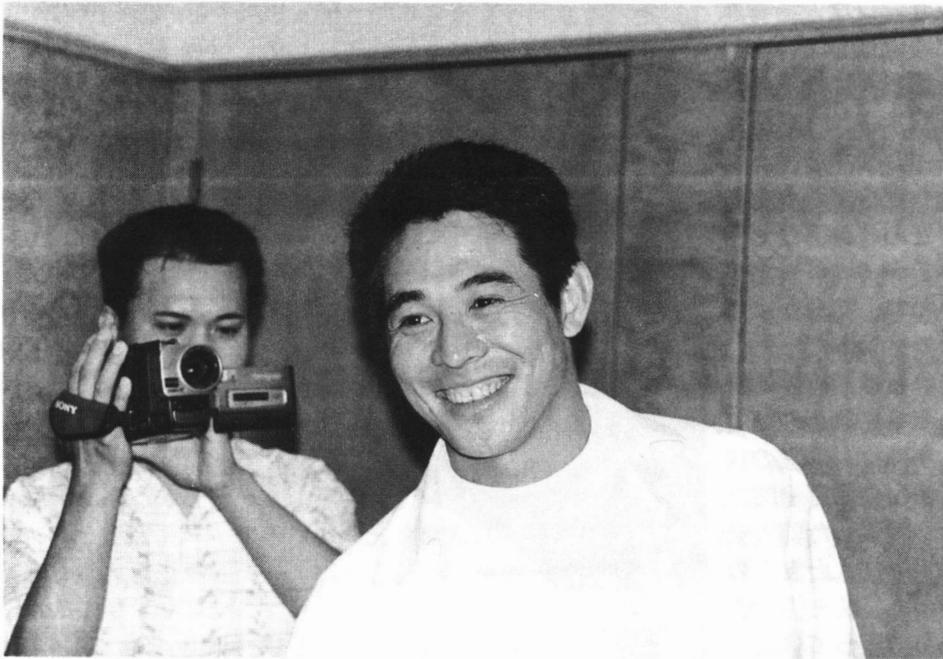
台湾ツアーレポート

今回の旅行は、6月15日に母が入院してしまったという事が有った為、私（津田）自身は台湾には行けなかったのですが、3名の会員の方々が台湾に出発し、無事に連杰に会ってくる事が出来ました。スタッフの近藤さんが今回台湾に行かれましたので、レポートを書いて頂く予定でしたが、忙しくされているようなので、私が書かせて頂いております。と言ってもたいした事は書けませんので、レポートの前書きとして読んで下さいね。レポートの方は同じく台湾に行かれた出口良昭さんをお願いして書いて頂きましたので、出口さんのレポートを読んで頂ければ、当日の様子が目に浮かんで来るだろうと思います。

当初は韓国行きと香港行きの予定を立てていましたが、韓国行きについてはプロモーション旅行が急にキャンセルという突然のハプニング。また、この時期に、アメリカ行きの前後から私が連絡のやりとりをしていた連杰のアシスタントさんが任期を終えたのか(?)アシスタントを辞めてしまい、一時的に連絡が断絶してしまって香港行



きの詳しい情報も入らずで、これまたどうしようかと思っていました。韓国ファンクラブも、例年訪れていた連杰が今年は来れないという事に大打撃を受けてしまい、かなりのショックが有ったのですが、でも、台湾行き又は香港行きの企画を考えました。韓国ファンクラブとは情報の交換はしていましたが、ツアーについては共同で企画していた訳では有りませんでしたので、情報が充分で無かった事や、自分が今回は行けないので、みんなに出発して貰っても路頭に迷わせる事になってしまうだけでは無いかという思いが有ったので、一時はツアーの中止も考えたのですが、すぐそこまで連杰が来ているのになんとか会わせてあげられないものかと思い、韓国障もギリギリまでは台湾行きを決行するか香港行きにするかを迷っていたのですが、台湾行きが確定した時に韓国ファンクラブの方に日本のメンバーを面倒見て貰えないものかとお願ひしてみる事にしました。私自身は連杰に会った事は有るけれど、会員の多くは連杰と会った事が無いのでなんとか会わせてあげたいのだと言うと、快く即座にOKして下さいました。団体になればなるほどに行動が難しくなると思われましたのに、にもかかわらず本当にやさしい返事が頂けて、本当に嬉しい思いで一杯です。結果、韓国ファンクラブの台湾行きに便乗させて頂く事になりまして、今回のたいやんツアーの企画が成り立ちました。



あるファー・イースタン・ホテルに一行は向かい、明日のアポをとるべく、そこで待機することになったのです。PM 20:00を過ぎた頃、その前に香港スター、ダニエル・チャンを見かけたせいもあってもしかしたら老師にお会いできるのではないかという望みが刻々と大きくなっていくのでした。そう思っている頃

スーツを着た一行が5人程、ロビーの右手から外に向かいながら歩いているのを横目で何となく眺めているとその中に少し小柄な人物がいたので福井さんと“あれ？もしかして連杰だったりして”なんて冗談を飛ばしていました。がロビーの外でカメラマンがシャッターをやたら切っていたので誰だかわからないけど、又、芸能人ではないかと注意深く様子をうかがっていました。気になった私は外に出て2台ある黒のベンツを後から中を覗いた所、ふとったアメリカ人が乗っていました。シャッターをきっているのはこの車ではなく前の方でした。たぶん著名人である事はまちがいないと思ったので中を覗いてそうであろう人物を物色しました。私は右側に立っていたので、シャッターに撮られていた人物は、左側外を向いていました。が、私がいる気配を感じてこっちを向きました。すぐにはわからず、あれ。誰だろう？と考えている内に私の脳波はしだいに感情にならない感動に包まれていくのでした。“リンチェイだ リンチェイ”私は心の中で大きな叫びをあげていました。思わず私は老師に手を振っていました。リンチェイ老師もそれに答えるかの様に私に向かって笑顔で手を振り返してくれました。が、そこで私は日本・韓国のファンの方々に、この信じられない夢の様な出来事を知らせなくてはと思い、又、ホテルのロビーに戻り「リンチェイ、リンチェイがそこにいる・・・」と大声で叫びました。皆さんは豆でっぼうでもくらった顔で一目散に外に飛び出しましたが、丁度車が出る時でしたので、数名だけご覧になられたようです。ホテルの係の人に問い合わせると、リンチェイ老師はナイトマーケットに行ったらしく、しかも、レンタカーで出かけた為、3時間程で戻るのではないかということでした。会えるかという期待と不安で我々は待つことにしました。そして23:30を少しまわった頃、老師はお返りになり待ちわびた我々一行は老師を囲みそれぞれ歓声をあげていました。老師は疲れている様子も出さず、画面で拝見する、いつも通りの愛くるしい笑顔で皆に答えていました。Dream come true “願えば夢は叶う”そう思い、その後私は自分の滞在しているホテルに戻りました。

7/25 昨日連杰老師をお見かけして、レセプションのアポイントを韓国のF・Cが取ったらしい。まだはっきりしたことはわからないが、奇蹟が起これば、また望みがかなうかも・・・ともあれ午前中は、F・Cの皆さんと、市内観光“故宮”を見学に行った。外はうだるような熱さ、いてもたってもいられない興奮を熱さとだるさが和らげていた。見学後我々一行は老師の泊まっているファー・イースタン・ホテルへと向かった。到着後、F・Cの皆さんは、贈答品の花束を用意

して、それぞれメッセージなどを書き
おもしろいおもしろいに時間を過ごしてしま
した。PM19:00頃我々は地下の会
見室のような場所に案内され、老師が
こられるのをドキドキしながら待つて
いた。期待の中、そう焦らすこともな
く老師は表れた。皆さん“シアワセ”
“うっとり”てな感じ……。一応会
見は15分程度といわれ、気分がよけ
れば延長もありとのコメントだった。
まずあいさつが交され皆は着席する様
リンチェイ老師に礼示をされ、続いて
韓国のF・Cの方々が順に、現在の状
況、リーサルウェポンⅣの撮影秘話な
どを質問していった。緊張した雰囲気
も会話がしだいにはずみ友人と友人の
間柄の様になっていった。私と近藤さ
んと福井さんは、並んで座っていました。
我々日本サイドも何か質問したい
ね！なんて話していたのですが、よ
うやくOKもらい、代表して福井さん
が英語で連杰老師にメッセージを伝え
ました。内容はと云うと日本のリンチ



エイファンが老師が来日されるのを首
を長くして待っています。ぜひ日本に
来て頂きたい。歓迎します。そして、
私（出口）が老師と同じ武術を習って
いることを簡単に述べていった。私が
老師の武術団の先輩“リーシャ”の知
り合いだと言った時、君は北京語が話
せるかと聞かれたが、答えはNO。し
かし通訳の方がウォン・フェイ・フォ
ンに出演して頂いたら？とかいって、
盛り上がっていました。時間は予定の
15分は軽く過ぎ、30分近く老師と
共に時を過ごすことができました。
一緒に肩に手をかけてもらって記念撮
影をしてもらったり、予想をはるかに
越えたすてきな夜になりました。その
時は舞い上がって、落ちつかなかった
感情はホテルに帰ってその時の出来事
を思い直していると目頭が熱くなり床
についても仲々寝つくことができませ
んでした。

(F) 私達もとても緊張しています。

(李) 大丈夫。大丈夫。《(隣の翻訳してくれてる人に)「みんなに緊張しないようにと言って下さい」と言う》。友達みたいに、何か聞きたい事や答えて欲しい事や、みんな楽しくつろいで話しましょう！！

(F) みんなとても知りたい事が有ります。李さんはいつ韓国に来られますか？

(李) これは私自身もあまり分らないのです。今回の映画はまず欧州へ宣伝に行つて、それから台湾、次は香港、最後に米国に戻つていって新しい映画を企画準備するので。

(F) とても残念ですね。今後アメリカに住むつもりですか？

(李) しばらくそうなります。アメリカで何作かの映画の契約を話し合っていますし、それと、今年10月に第2作目の映画を撮影する事をもう決定したので、来年そろそろ……。以前、香港での撮影の時に、旨くやりたいけれど資金不足の為、いつもたくさん残念な思いを残してしまっていました。アメリカなら、全世界の市場を持っているから、たくさんの資金援助がもらえます。今後数年内、アメリカに居ると思っています。

(F) 7月12日の

韓国プロモーションの予定をキャンセルしたのは何故ですか？ みんなとてもガッカリしているのですが、ファンの皆さんに何か言いたい事が有りますか？

(李) 今回すべての手配は米国のワーナー社に決めて貰つてい



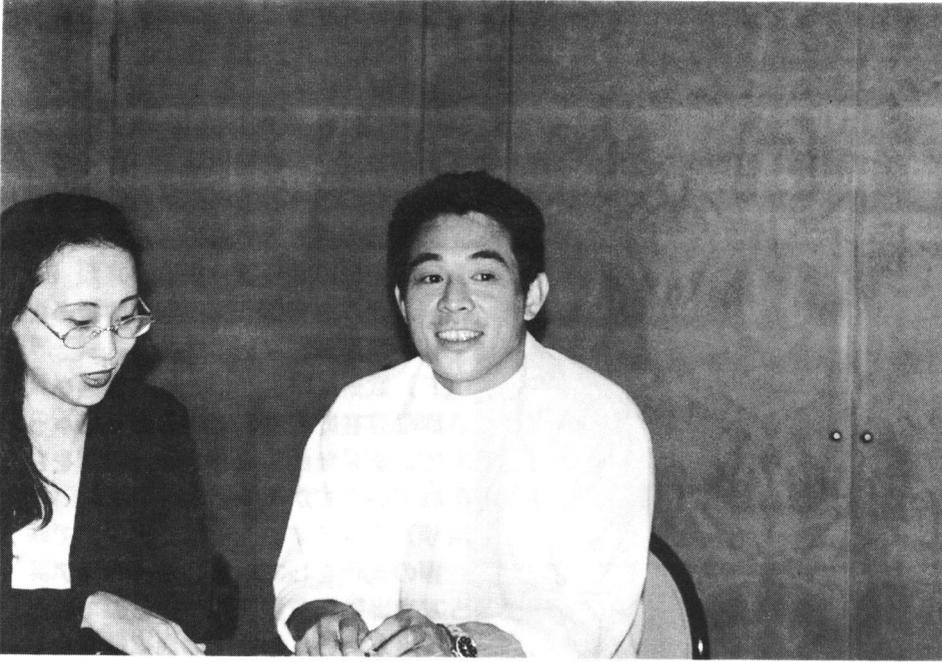
て、行くか、行かないかについては、私はただ受け取つて協力するしか出来ません。それともし、私がひとつひとつの都市に行つて回つたりしていたら、新しい映画を撮影する事も出来なくなってしまいます。勿論、私自身は、とても韓国に行きたくて、もし今度機会が有れば必ず行きたいです。ファンの皆さん許して下さいね。

(F) 韓国のファンクラブのアンケートの結果について、ちょっとお話しが有ります。年に一度ぐらいに皆と会つて欲しいです。又は、ファンの皆を香港まで招いてもらつたり、お手紙で連絡したりして、李さんといろんな交流たらいいなと思つて、李さん、どうですか？

(李) それはとても良い事だと思います。昔、香港での仕事をする時間は、あまり自分で掌握出来ていなかったのですが、今、アメリカでの仕事をする時間は把握する事が出来ます。私自身もちゃんとした一つのルートからみんなと交流したいので、あとで、私の友人何人かを紹介してあげます。これから、私の友人を通じて、お手紙とかインターネットとかの方法で交流しようと思っています。

(F) ずいぶん前にアメリカに出した李さんへのお手紙は届きましたか？

(李) いえ、まだ、貰っていないみたいです。これから一つの確実なルートが出来たら、ちゃんと届くようになると思います。さて、今から友人を紹介します。



こちらはICMのエージェントのステーブ。この人は私の個人宣伝者サンディ。となりの人は私の個人助手です。だから、今度、何か有れば、彼等に連絡して下さい。

(F) 読みたいですか？(笑) あなたのファン達は、李さんの顔

が可愛いと思う人も居るし、ハンサムだと思う人も居るし、子供っぽいと思う人も居ます。李さんは、御自分の事はどう考えていますか？

(李) 私の顔はとても普通だと思っていますが、とても優しい心を持っています。



(F) 皆、全部分かりましたか。もし、お手紙を書くとしたら、届く住所は教えて貰えますか？

(李) 住所は後で私の助手からみんなに教えます。これはサインをして欲しいのですか？ 分かった。サインをしながら話しましょう。(時計を見ながら) もし後で、時間が無くなったら大変です。

(F) 初めてのアメリカ映画を撮影してみても、御自分の演技はどう思いますか？

(李) 実は初めてのアメリカ映画を撮影します。そして、初めての悪役を演じました。事前にたく

さんの準備をしました。ただのアクション俳優ではなく、私は立派な俳優になりたいので、どうやれば旨く出来るのか、本当に一生懸命しました。勿論、結果は全世界の観衆に評論してもらいます。私がアメリカに来てから分かったことです。アメリカでは私の演技とアクションを好きな観衆がたくさんいます。

(F) すみませんが、みんなが自分で質問をしたいようです。

(李) はいどうぞ。

(F) 李さんと会って、とても嬉しいです。自分で用意した質問がまだ全部暗記出来ていなくて、ごめんなさい。私達はあなたを応援しています。どこにいても何が有っても、私達はずっと

あなたの見方です。李さんのすべての順調を心から祈ります。

(李) どうも有難う御座居ます。あと何か質問が有りますか？

(F) 武術は李さんにとっては最も大事な存在で有ると昔からおっしゃっていましたが、今もずっと練習をされていますか？

(李) そうですね。昔は、アジアで映画の宣伝をして来ました。今はアメリカ、欧州で宣伝しているのですが、アメリカの人や欧州の人達はあまり武術に親しみが有りません。彼等に今回の映画を通じて、武術を知ってもらって、武術を宣伝したいです。

(F) 李さん。これまでに、たくさんの夢を見てきていますよね。たくさんの夢の中で一番印象深い夢はどれですか？ (笑)

(李) 夢は見るけど、目が覚めたら、すぐに忘れてしまって、あまりはっきり覚えてないのです。今回欧州でたくさんの記者に出会って、とても嬉しく思います。みんなは中国の武術と日本の空手との違いが分からないようで、今回の映画でみんなに武術を宣伝する事が出来て、年配の方



から子供まで、武術を練習すれば、必ず体の健康に良いです。

(F) でもこれは夢との関係が有りますか？

(李) いえ、ちょっと他の話題に変わってしまいました。あまり夢を覚えていないので。そうだ、彼女に聞いてみてよ。覚えている夢が有るのですか？

(F) 毎月一度ぐらい李さんの夢を見ています。(笑)

(F) 今度撮影する映画は？

(李) 今度撮影する映画もワーナー社の、あの女性もワーナー社の(サンディを指し)、今回の集会を手配してくれたのも彼女です。彼女は今回も私の個人宣伝をしています。もし、私に韓国に行かせたいと思ったなら、また彼女に相談しないとイケませんね、みなさん！そして、(次の映画も)前回と同じ製作者で、10月に撮影するつもりです。映画の名前は、

「ロミオ (Romio Must Die の事)」。私はロミオではなく、ジュリエットを演じます (笑)
いえ、冗談です。

(F) 仏経について、ちょっと聞きたいです。韓国にも有るけど、どう違いますか？

(李) いえ、仏経は中国も、韓国も、みんな同じだと思います。ただ使っている言葉が違うだけです。 そうだ、日本からやって来た友達を寂しくさせないように、誰か日本語の分かる人がいれば、通訳してあげて。

(F) 武術を宣伝したい以外に、まだ何か宣伝したいものが有りますか？

(李) 勿論、映画は芸術と娯楽との総合体なので、みんなに優しい気持ちを伝えて、人間関係や男女の恋愛関係など、楽しい一時を過ごしてもらいたいです。

(F) 彼女 (日本FC) が質問したいそうです。英語で質問して良いですか？

(李) 構いませんよ。

(F・福井) 私達は日本のファンクラブを代表してきました。Taiyang (太陽) を覚えていますか？

(李) Taiyang。ええ。

(F・福井) あなたが今回日本に来れなかったのはとても残念です。ぜひ次回はきてください。それから、彼は武術を習っています。彼の夢は・・・

(李) (出口氏に向かって) 英語喋れる？

(F・出口) 私はリーシャを知っています。

(李) あああ。

(李) 私は今日ここに居る事が出来てとても幸せです。あなたは、中国語も韓国語も出来ないけど、通訳も居るわけだし、大丈夫ですよ。あなたたちと会えてとても嬉しいです。次回は必ず日本へ行くでしょう。あなたたちのサポートを心より感謝します。皆に訳してください。

(李) あと何か質問が有りますか？ みんな、あと何日くらいここにいるのが分からないけど、楽しくしてほしいです。帰ったら、他のファンみんなに伝えて貰えませんか。私は毎日宣伝の為、忙しく忙しくしています。西洋人のやり方と東洋人ちょっと違うので、よけいに。それと、時間が有ったらまだ英語の勉強をしなくてはならないし。さあ、写真を撮りましょうか・・・。

